

## 令和4年度第3回埼玉県国民健康保険運営協議会 議事概要

- ・ 日 時 令和5年1月30日（月）午後1時～午後2時
- ・ 場 所 埼玉会館 7B会議室
- ・ 出席委員 13名

### 【被保険者代表委員】

青木委員、武藤委員、持木委員、岡安委員

### 【保険医又は保険薬剤師代表委員】

廣澤委員、小室委員、中村委員

### 【公益代表委員】

細田委員、秋山委員、伊藤委員

### 【被用者保険等保険者代表委員】

増尾委員、柴田委員、渡邊委員

## 1 議事（1）令和5年度国民健康保険事業費納付金等の本算定について

### <事務局>

- ・ 資料1により、令和5年度国民健康保険事業費納付金等の本算定について説明。

### 【主な質疑・意見】

- ・ 県は、被保険者の負担軽減の立場に立って政策を立てるとともに、国への財政支援の要望を強力にやっつけていかなければならない。
- ・ 高額療養費が増えてきているが、医療費への影響はどうか。

## 2 議事（2）第3期埼玉県国民健康保険運営方針の策定について

### <事務局>

- ・ 資料2により、議事（2）第3期埼玉県国民健康保険運営方針の策定について説明。

### 【主な質疑・意見】

- ・ 未就学児の均等割保険税減免に係る一般会計繰入れは解消すべき赤字の対象にすべきではない。
- ・ 保険税水準の準統一に向けて、均等割と所得割の格差が大きい市町村や、賦課限度額を政令改正と同時期に引上げできていない市町村に対して、県がフォローした方が良い。
- ・ 保険税の上昇の抑制という観点から、激変緩和措置と財政安定化基金の制度趣旨は違うのか。
- ・ 海外療養費の支給は困難な業務のため、市町村の実情を考えながらもう少し深掘りして取組を検討した方が良い。
- ・ 口座振替による納付割合について、具体的な目標を立てるのか。
- ・ 運営方針は一般の方でも分かりやすいように作ってほしい。